

広報 ごじょうめ

発行 五城目町役場 01885②2100(代)
018-17
秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4
編集 文書広報課
印刷 湖東印刷所 01885②2430
毎月1日・15日発行 一部 35円



馬場目川をクリーンアップする町内会のみなさん

みんなで川をきれいに

=13市町村でクリーンアップ=

六月五日から始まった「環境週間」にちなんで六月六日、八郎湖周辺の二市十町一村で一齊に八郎湖や河川のクリーンアップが行われました。

集められたゴミ

軽トラックで四十台・ニトン車で九台

町内でも午前五時から七時まで、町内会が中心になりました。馬場目川やその他の河川、水路などでゴミの拾い集めや雑草の刈払いなどが行われました。当日、集められたゴミは軽トラックで四十台、それにニトン車で九台分もありました。

このクリーンアップに参加した町内のみなさんは約三千二百人。中川原と浦横町子供会、青年会、老人クラブのみなさん約百人は、町内会とは別に自発的に協力してくれました。

馬場目川河口付近はゴミの山

青年会のみなさんは、馬場目川河口付近のゴミを拾つたあと運動を行い、森山の自然保護や、河川の汚染防止を呼びかけてきました。岸のいたるところに上流から流れてきたビニール・ラップの包装品や木クズ、アキビンなどが散在し、もづくと上流まで行う計画だった会員たちを驚かせました。

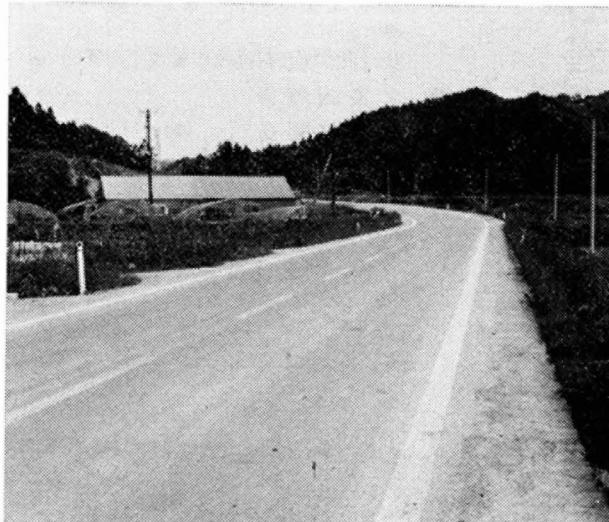
訴えたいモラルの向上

青年会では、町内の生活環境を守るために、七前から「ふるさと運動」を行い、森山の自然保護や、河川の汚染防止を呼びかけてきました。会長の笛川さんは「クリーンアップも大事ですが、ゴミを拾つないことが根本的な問題であると思います」とモラルの向上を強く訴えていました。さらに「私たちはこれからも機会あるごとに町内のクリーンアップを行いますが、それ以上に「ゴミをつくらない、捨てない」運動をおしつけていきたいと考えています。現在の生活はむだな包装やバッタ詰めなどが多すぎますので、このような問題を考慮しながら取り組んでいきたいと思います」と話していました。

予想以上の成果

一万三千人参加

県では今回のクリーンアップに十三市町村で約一万三千人が参加したものと見ていました。この数は当初見込まれていた参加者を千五百人も上回り、クリーンアップにかける地域のみなさんの意気込みを感じられたと喜んでいます。また、捨てられた空カバンなどの不燃物の量を八百五十トンと推定しており、予想以上の成果が上ったとして、来年以降は恒例行事にしたいと考えています。



富津内の高田と千日を結ぶ高千線

簡易保険の保険料は、加入しているみなさんの将来の生活を保障するだけでなく、私たちの町づくりにも役立っています。

簡保の融資で町づくり

簡易保険の保険料は、加入しているみなさんの将来の生活を保障するだけでなく、私たちの町づくりにも役立っています。

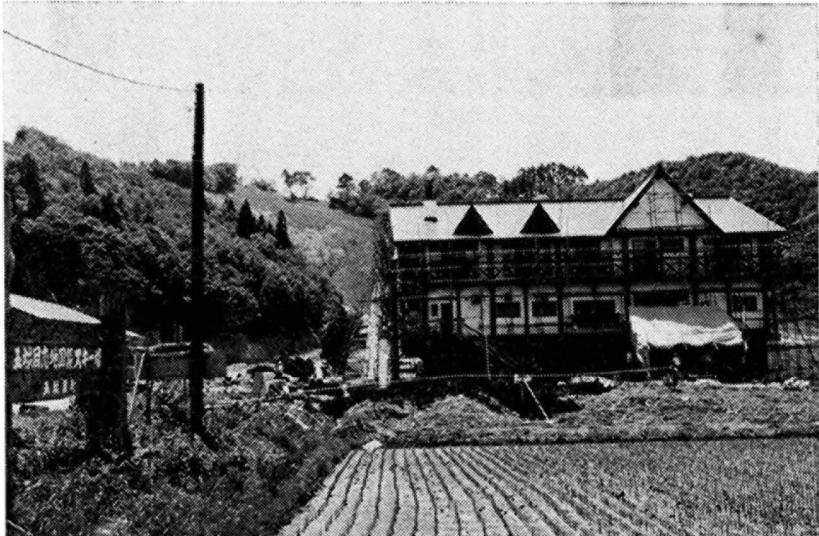
五十六年度に簡易保険から融資を受けて行った町の事業と、その内訳は次のとおりです。

▽地域休養施設整備事業
(地域休養施設)

- ・事業費 八九、六二四千円
- ・簡保融資額 三三、六〇〇千円
- ・森林総合利用土地整備事業
(森林資料館・土地整備)
(下山内集会センター)

△道路整備事業	簡保融資額	事業費
(高崎-千 広ヶ野下山内線)	簡保融資額	事業費
一三〇千円	九四、一三〇千円	九四、一三〇千円
(戸村堰下水溝)	三七四千円	三、三七四千円
△下水路整備事業	簡保融資額	事業費
二、五〇〇千円	二七、五〇〇千円	七三、四七八千円

1919 1919 1919



設施休憩場そばの地域スキー場



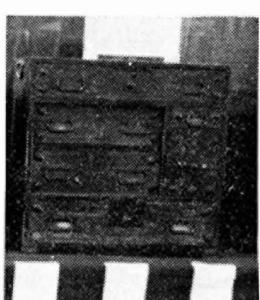
五城目農協裏の七倉下水路

五城目指物組合総会
大正十二年、五城目指物組合
総会開催。役員改選、組合長菅原
沢梅蔵、副組合長石井研次郎、
会計栗山鉄之助となる。

(10)

五城目蘿菊乃
草劍と夷遷

品評会を開催し、審査員には、秋田県工業指導所の鈴木成夫技師を招き審査していただいた。鈴木技師は家具、建具、桶類、履物、木材製品から鉄物、打刃物、菓子類まで審査した。その講評は微に入り細を穿（うが）ち、各業種を銳い観察眼で解説し、万能博士の感あり、私たちを敬服せしめ、その批評を参考にした。



五城目町と秋田県の助成

三万桐三つ重ねたんす	金 三十八円
総桐二つ重ねたんす	金 六十八円
総桐三つ重ねたんす	金 七十八円
五城目町と秋田県の助成	金百四十五円
宮田礼藏は、第一回五城目物産	大正十三年十月、五城目町長

開催した。

五城目指物組合總会開催
大正十四年十二月、五城目指物組合總会開催。役員改選、組合長菅沢梅藏、副組合長石井研次郎、會計和田喜代吉。評議員小森金次郎、同斉藤政治、同栗山新之助、同渡辺兵吉、同永井秀之助。組合員栗山鉄之助、貝田定吉、藤田英吉、菊地豈之助、三村亀五郎、小玉徳次郎、北島為之助、渡辺理一郎、長谷川小四郎、石井金之助、渡辺賢藏、菅沢富治、渡辺謙治、藤原順助、米沢徳蔵、加藤平太郎、北島久蔵、秋山亨一郎、高桑竜太郎、国安仁、三郎、石崎金之助以上二十九名。

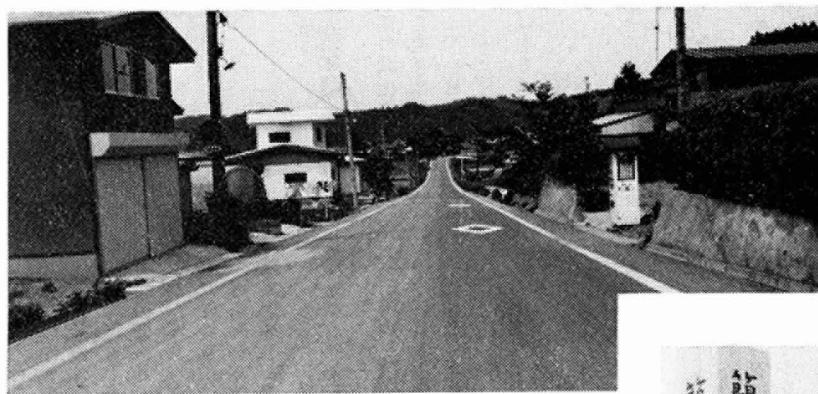
写真 大正初期の中たんす



地域活動の拠点 下山内集会センター

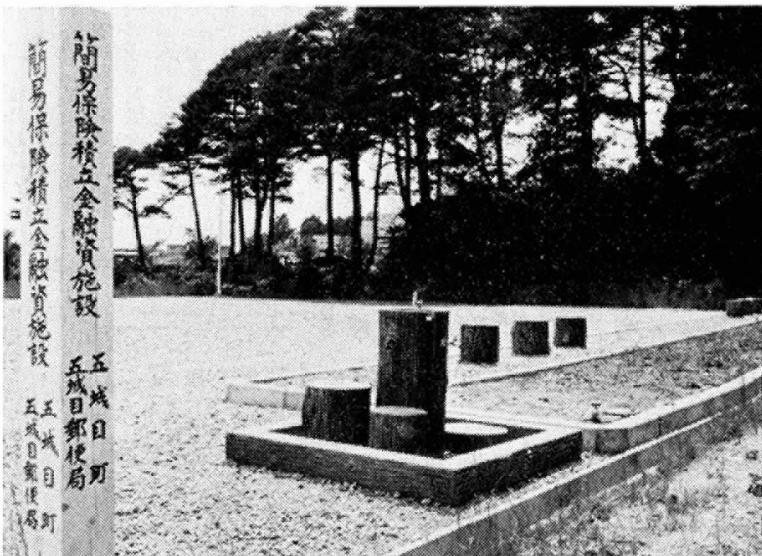


田町にできた戸村堰污水排水溝



四渡園駅

森林資料館の土地整備



五城目一中への通学路 広ヶ野下山内線



五城目一中の裏を通る広ヶ野高崎線

障害年金の巡回診断

国民年金では、昭和五十七年度における障害（障害福祉）年金の巡回診断を計画しています。

この巡回診断は、障害（障害福祉）年金の受給対象者のうち、在宅重症患者または、へき地に居住しているために国

民年金福祉年金診断書を容易に得られず、裁定請求をためらっている精神障害者や肢体不自由者を対象に行います。巡回診断に要する経費は無料です。

対象者は早めに役場住民課福祉係に相談してください。

ねじま通信

稚鯉の注文は

商工観光課へ

役場商工観光課では、稚鯉（普通鯉・観賞用錦鯉）の注文を受け付けています。

価格は次のとおりですが、普通鯉は一袋単位で、錦鯉は五百尾以上注文してください。

▽普通鯉

（色鯉普通物は倍額です）

三・四・五cm 一袋（千尾）
四千五百円

六・七・五cm 一袋（五百尾）
二千七百五十円
四・五・六cm 一袋（五百尾）
二千円

▽観賞用錦鯉（稚鯉・無選別）
三・四・五cm 一尾
十七円

特別鑑賞券を公民館で

中国敦煌壁画展

▽期日 八月五日（木）～九月五日（日）

▽会場 秋田市文化会館

公民館では、中国敦煌壁画展の特別鑑賞券を六百円で町内のみなさんにおわけしています。

この券は県芸術文化協会の取り扱いにより、前売券より五十円安いっています。枚数は百枚と数に限りがありますので、鑑賞を希望される方はお早めに公民館でお求めください。現金と引き換えにお渡しします。

▽主催 AKT秋田テレビ・秋田県芸術文化協会・日本中国文化交流協会・毎日新聞社

▽日中国交正常化十周年記念として、シリクロード要衝の地に咲いた一千年の仏教芸術「敦煌」の精華の中から、壁画五十六点と塑像七体を展覧

△ご存じですか▼

無利子で借りられる

交通遺児の育成資金

不幸にして一家の働き手が自動車事故で亡くなったり、重度の後遺障害者になってしまったとき、そのお子さんを対象に特殊法人自動車事故対策センターでは無利子で育成資金をお貸ししています。

貸付制度のあらましは次のとおりです。



はがきの投票で選定

また、推薦のことばを添えて応募した人には、再抽選を行って三百名に記念品が贈られます。

△応募方法

はがきに観光地名一ヵ所（できれば三十文字くらい）で推薦のことばを添えて）と、名前、住所、年齢を記入して次のところへ送つてください。

980
仙台市一番町一丁目1-34
東北郵政局内
「はがきで選ぶ」

東北観光地60景係

▽募集期間
六月十五日～七月二十三日
(当日消印有効)

東北観光地60景

東北郵政局では、全国に紹介する東北六県の観光地を、一般の人たちははがきによる投票で決めるため「はがきで選ぶ東北観光地60景」を行っています。

東北観光地60景に選ばれた観光地に投票された人は抽選で三百名に賞品が贈呈されます。

▼貸付対象者：自動車事故により保護者が死亡し、または重度の後遺障害者となつた児童（ゼロ歳から中学校卒業までの者）。ただし、これらの児童を扶養している保護者がいる場合は、その保護者が生活保護を受けていること、市町村民税を納める必要のないことなど一定の条件にあつてはまることが必要です。

▼貸付金額：一人当たり、当初に一時金十二万三千円、以後月額一万三千円、小学校および中学校入

学時に入学支度金三万三千円。
▼貸付期間：貸付決定時から中学を卒業するまで。

▼貸付利子：無利子

かによる二十年以内の均等分割返還。ただし、高校・大学への進学者は卒業まで返還が猶予されます。申し込みはいつでもできます。詳しくは次のところへおたずねください。

自動車事故対策センター

電 0188 (63) 5875
秋田支所



◎税に不服のあるときは

税務署が行った更正や決定、財産の差押えなどの処分について、「納得がいかない」などの不服があるときは、その処分の通知を受けた日から二ヶ月以内に、税務署長に対して、「異議申立て」をすることができます。

「この異議申立て」に対して、税務署長は、異議申立てに理由があるかどうかを十分調べて、異議に対する決定をしますが、その決定になお不服があるときは、決定の通知を受けた日から一ヶ月以内に

通報不不服審判所長に「審査請求」をすることできます。国税不服審判所は、納税者の権利や利益を救済するため国税局や税務署から独立した機関で、公正な立場で審査し、納税者の不服を解決すると

ころです。

カメラリポート

260軒の出店が並ぶ

日曜と重なった本町部祭典

晴天に恵まれ、日曜日のお祭りとあって、町内はたくさんの人出でございました。

十五日の宵祭りは土曜日で、出店の並んだ下タ町通りは、夜遅くまで子供たちでにぎやかでした。出店は約二百六十軒、福禄寿酒舗前から郵便局前までびっしり両側に並んでいました。

また、神明社の境内では、午後七時から恒例の番楽競演会が開かれ、中村、恋地、山内、西野の番楽と内川地区のささらが披露されました。見物の中には四百年以上の伝統をもつ舞いをカメラにおさめる人もいて、ストロボの光がさかんに走っていました。



先生の指示に従って避難する園児たち

ポンプ車も出動し放水

五城目幼稚園で消火訓練



子供たちでいっぱいの金魚すくい

災が発生した場合を想定して、園児たちの避難訓練と五城目消防署の消火訓練が行われました。

午前十時のベルを合図に、園児たちは先生の指示に従って、ペランダから中庭に避難しました。この訓練には消防ポンプ車二台が出動し、用務員室から出火したとの仮定のもとに、園舎の前後から実際に放水を行いました。

五城目消防署では、五城目幼稚園の前に五城目第一中学校と五城目小学校で消防訓練をしており、町内の他の保育園や小中学校についても今後隨時行う計画だそうです。千田消防署長は「このような訓練は児童生徒だけでなく先生方にとってもよい経験になり、また私たち署員にとってもいろいろと勉強になります」と話していました。

